

報道関係各位

2024年8月26日
第一園芸株式会社

～残暑にも強いスタイリッシュな「ケイトウ」と店舗限定「敬老の日ギフト」～
秋の気配は花から！第一園芸の9月のレコメンドフラワー「ケイトウ」と
敬老の日に贈る「ブーケとプリザーブドフラワー」

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山村勝治、三井不動産グループ）は、店舗限定の敬老の日ギフトを8月30日（金）から、9月のおすすめの植物であるケイトウのフェアを9月2日（月）から第一園芸の全店舗で展開します。



■ブーム到来の気配!?ユニークな形と色が魅力の「ケイトウ」とは？

ニワトリのトサカに似ていることからケイトウ（鶏頭）の名前が付いた花です。以前は学校の花壇で見かける真っ赤な花という印象でしたが、今ではバリエーション豊かな形や色の品種が出回るようになり、お洒落な花として人気上昇しています。しかも、残暑が厳しいこの季節でも鮮やかな花が長く楽しめるのもうれしいポイント。ベルベットのような質感が初秋にもぴったりなケイトウで、夏の終わりとお部屋に彩りを添えませんか？

■9月おすすめの「ケイトウ」アイテム



《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 石川

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info_pr@daiichi-engei.co.jp

『ケイトウブーケ S』

ショップおすすめのケイトウをシンプルなブーケに仕上げました。持ち運びしやすいスリムなスタイルなので、気軽なギフトやご自宅用におすすめです。

販売価格：各 2,200 円（税込） 展開期間：9月2日（月）～9月30日（月）



『ケイトウブーケ M』

ショップおすすめのケイトウと季節の花を組み合わせました。ほどよいボリューム感のあるブーケです。

販売価格：各 3,300 円（税込） 展開期間：9月2日（月）～9月30日（月）



『ケイトウのアレンジメント』

ショップおすすめのケイトウをスタイリッシュなアレンジメントに仕上げました。器付きのためそのまま飾って楽しめます。

販売価格：4,400 円（税込）

展開期間：

9月2日（月）～9月30日（月）

※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。

■店舗限定「敬老の日ギフト」おすすめアイテム

9月16日の敬老の日に向けて、秋を感じる色合いの花束と、まるで生花と見まごうようなプリザーブドフラワーのアレンジメントを店舗限定でご用意いたしました。全国配送も承っておりますので、遠方のおじいちゃん、おばあちゃんへのプレゼントにもおすすめです。



『秋色のブーケ』(左)

販売価格：5,500 円（税込）

オリジナルプリザーブドフラワー

『ヴェール』* (右)

販売価格：各 11,000 円（税込）

販売期間：

8月30日（金）～9月16日（月）

*一部店舗のみ取扱

■秋の花は服をコーディネートするように、色と形の組み合わせを楽しんで



第一園芸 商品販売事業部
フラワーデザイン課 課長
志村 紀子 (デザイン担当)

8月も半ばを過ぎて秋物が目立ち始めるころになると、私はケイトウを使ったブーケやアレンジが作りたくなります。深みのある色や、ベルベットやニットのような質感が秋を表現するのにぴったりなんです。今回は秋のお洋服をコーディネートするようにブーケとアレンジメントをデザインしています。敬老の日のプレゼントには、華やいだお気持ちになって頂けるように、秋らしさが感じられる鮮やかな色の花を組み合わせました。贈る方の感謝や祝福の気持ちが伝わる花になることを願っています！

アートコンペディション Flower Art Award 2024 in TOKYO MIDTOWN「花贈りの鉄人アワード」内『大好きな人への贈り花』でグランプリを受賞した志村がデザインするブランド「Noriko Shimura」もオンライン限定商品を販売中です。こちらもぜひご覧ください。 <https://www.daiichi-engei.co.jp/category/NORIKOSHIMURA/>

■長く楽しむためのポイント

① 切り口を新しくして水を吸いやすく

とても丈夫で長持ちする花ですが、茎が腐りやすいので水は少な目で管理して、なるべく毎日水を替えてあげてください。葉も黄ばんできたらすぐにカットしましょう。長持ちさせるポイントは、切り口を新しくして水を吸いやすくすることです。水替えの際にぜひ切り戻しを行ってください。

また、長さは基本的に短い方が花持ちも良くなります。くたびれてきたら思い切って茎の長さを短くしてみましょう。

②なるべく涼しい場所に置く

置き場所もエアコンの風が直接当たらない、なるべく涼しいところがベストです。人が涼しく快適に過ごせる気温は花にも快適です。この季節に室温が高くなりがちな玄関やトイレなどに置いたら、最初から長さを短くすると比較的長く楽しめます。

■「ケイトウ」の基本情報

ヒユ科ケイトウ属の植物です。花に見える色鮮やかな部分は、茎の先端が変形した花序（花穂）で、その下に花びらのない実際の花があります。花序が平たく広がるタイプには、「トサカケイトウ」「久留米ケイトウ」「石化ケイトウ」などがあり、花序が縦に伸びるタイプには「羽毛ケイトウ」「ヤリケイトウ」「ノゲイトウ」などがあります。



- 出回り時期：7~11月
- 香り：なし
- 学名： *Celosia argentea*
- 分類：ヒユ科 ケイトウ属（セロシア属）
- 和名：鶏頭（けいとう）、鶏冠花（けいかんか）
- 英名：Cockscomb、Celosia
- 原産地：インド、熱帯アジア
- 花言葉：「おしゃれ」「色あせぬ恋」 など

■詳細はこちらから！



◇9月の Recommend Flower「ケイトウ」
<https://www.daiichi-engei.jp/wp/wp-content/uploads/2024/08/88d44f3a65586c08f6ecdd2e25d2533c.pdf>

◇敬老の日カタログ
<https://www.daiichi-engei.jp/wp/wp-content/uploads/2024/08/99a96660b7e9eed9e3149ee62d205f31.pdf>

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 126 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 山村勝治

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

■お取り扱い店舗（*敬老ギフト取扱店、**敬老ギフト及びプリザーブドフラワー『ヴェール』取扱店）

◇第一園芸

東京

日本橋店**、三越日本橋店**、三越銀座店**、伊勢丹新宿店**、田園調布店**、ゲートシティ大崎店**、東京倶楽部ビル店**

神奈川

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルフラワースタジオ、横浜ベイホテル東急フラワースタジオ

北陸地方

ANA クラウンプラザホテル金沢店フラワースタジオ、ホテル日航金沢フラワースタジオ

関西地方

ホテル日航姫路フラワースタジオ

東北地方

仙台トラストシティフラワースタジオ

◇BIANCA BARNET（ピアンカバーネット）

BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店*、BIANCA BARNET 横浜ベイクォーター店*

◇Hervé Chatelain（エルベシャトラン）

Hervé Chatelain GRAND NIKKO TOKYO BAY MAIHAMA Shop

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 石川

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info_pr@daiichi-engei.co.jp

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における1つの目標に貢献しています。

